

# Mizuho Daily Market Report

2024/6/26

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.47	159.70	+0.08	+1.84
EUR	1.0727	1.0714	▲0.0019	▲0.0026
AUD	0.6667	0.6647	▲0.0010	▲0.0009
SGD	1.3525	1.3546	+0.0018	+0.0037
CNY	7.2627	7.2629	+0.0035	+0.0090
MYR	4.7065	4.7052	▲0.0078	▲0.0081
THB	36.62	36.65	▲0.04	▲0.18
IDR	16378	16375	▲19	▲25
PHP	58.77	58.77	▲0.03	+0.15
INR	83.44	83.43	▲0.04	+0.02
VND	25456	25456	+0	+3

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.248%	+1.6 bp	+2.5 bp
日本(10年)	1.004%	+0.8 bp	+6.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.411%	▲0.8 bp	+1.5 bp
オーストラリア(5年)	3.936%	▲1.5 bp	+5.3 bp
シンガポール(5年)	3.154%	▲0.9 bp	▲4.5 bp
中国(5年)	2.010%	▲1.8 bp	▲4.4 bp
マレーシア(5年)	3.640%	+0.0 bp	▲1.7 bp
タイ(5年)	2.435%	▲1.0 bp	▲5.8 bp
インドネシア(5年)	6.989%	▲3.0 bp	▲11.0 bp
フィリピン(5年)	6.387%	▲1.1 bp	+1.6 bp
インド(5年)	7.009%	+1.2 bp	▲0.1 bp
ベトナム(5年)	2.110%	+1.0 bp	+1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	39,112.16	▲0.8%	+0.7%
N225(日本)	39,173.15	+0.9%	+1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,935.97	▲0.3%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,493.07	▲0.5%	+0.6%
FTSE(シンガポール)	3,326.28	+0.4%	+0.7%
SSEC(中国)	2,950.00	▲0.4%	▲2.6%
SENSEX(インド)	78,053.52	+0.9%	+1.0%
JKSE(インドネシア)	6,882.70	▲0.1%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,585.38	▲0.3%	▲1.3%
PSE(フィリピン)	6,299.05	+0.4%	▲1.1%
SETI(タイ)	1,319.14	+0.2%	+1.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,256.56	+0.2%	▲1.8%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	292.06	▲0.9%	▲1.2%
金	2,319.62	▲0.6%	▲0.4%
原油(WTI)	80.83	▲1.0%	▲0.9%
銅	9,422.59	▲1.0%	▲1.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	158.50	—	160.50
EUR/USD	1.0590	—	1.0800
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2880
USD/MYR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は159円台後半でオープン。仲値にかけては輸出企業とみられる700や160円の節目を前にした警戒感からドル売りが優勢となり、159円台前半まで下落。しかし、同水準では買い需要も旺盛で159円半ばまで値を戻す。その後は目立った材料もない中、レンジ内での動きとなり159円台半ばで海外に渡った。アジア通貨は全般的に小動き。今週後半に控える米インフ指標の発表を控え様子見ムードとなる中、方向感に欠ける展開となった。

海外市場のドル円は159円台半ばでNYオープン。NY午前には米金利が上昇幅を拡大する動きや、米6月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を上回った事等を受け、ドル買いが優勢。午後に発表された米2年債の入札結果は堅調だったものの、ドル円は反応薄。その後も狭いレンジ内での動きが継続し、159円台後半でクロスした。

## 【金利】

米金利は上昇。この日実施された2年債入札の結果が好調な結果となったもののその後の反応は限定的。カダのインフが市場予想に反して上昇したことを受けカダの債券利回りが上昇すると、米金利も連られて上昇する局面も見られた。米10年債利回りは前日比+1.6bpでクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。今週に入ってからのドル円は節目となる160円を手前に一旦上昇がストップしているものの、足元の円安トレンドを反転させるような材料は特段なく、高値警戒感から足踏みしているとの認識。引き続き円安けん制発言や介入に対する警戒感意識されるものの方向感としては底堅い推移となると予想する。

## 【本日の予定】

- (アジア) 5月 シンガポール 鉱工業生産
- (アジア) 5月 中国 製造業生産指数 / 設備稼働率指数ISIC
- (アジア) 5月 豪 CPI
- (アジア) 5月 豪 ウェストハック 景気先行指数
- (欧州) 6月 スイス UBS景気期待指数
- (欧州) 6月 仏 消費者信頼感
- (欧州) 7月 独 GfK消費者信頼感
- (欧州) 伊 国債入札(6M)
- (米国) 5月 新築住宅販売件数
- (米国) FRN入札(2Y)
- (米国) MBA住宅ローン申請指数
- (米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。